

○文化振興に関する支援事業一覧 (2025年1月現在)

【注意事項】

- (1) この情報は、現在把握している内容を掲載した者であり、事業によっては内容等が変更されている場合があります。
 (2) 募集時期は事業によって異なるほか、年度ごとに異なる場合もあります。当年度の申請期間が終了している事業もありますので、リンク先のホームページなどで内容を十分にご確認ください。

(1) 県内各財団

財団名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
(公財)新潟市芸術文化振興財団 (アーツカウンシル新潟)	×	×	○	[プロジェクト(事業)に対する助成] ○新プロジェクトへのチャレンジ助成 ○テーマ別プロジェクト助成 ・地域文化の魅力を生み出し発信する取り組み ・文化芸術で子供・青少年を育成する取り組み ・文化芸術と他分野とが連携する取り組み [団体助成] 団体が抱えている課題や新たな枠組みへのチャレンジに対する取り組み、活動の乏しい団体の新たな活動への取組、個人による新たな文化芸術団体の設立などが対象となります。	主に新潟市内で活動するグループや団体もしくは個人	対象経費に対して、初回2/3、2回目1/2、3回目1/3(上限額:チャレンジ助成20万円、テーマ別助成50万円、20万円)	財団へ直接申請 ※事前相談必須	[事前相談] ①1/31~2/21 ②7/1~7/25 [申請受付] ①2/22~2/28 ②7/26~7/31	アーツカウンシル新潟 https://artscouncil-niigata.jp/
(公財)長岡市芸術文化振興財団	×	×	○	[市民芸術文化活動助成事業] ○成果発表事業 文化団体が自ら行う日頃の文化活動の成果を広く市民に発表する事業 ○芸術鑑賞事業 芸術家や実演団体を招いて鑑賞したり、優れた芸術作品を鑑賞する事業 ○文化フェスティバル事業 同じ目的を持つ文化団体等が一堂に会し、研鑽を積むための事業	長岡市民または長岡市に在住、在勤、在学する個人を半数以上構成員を含む団体で、主な活動の場が長岡市内であるもの。	10万円までは助成対象経費の全額を助成 10万円を超える部分は、助成対象経費の1/2を助成(上限50万円)	財団へ直接申請	[全期] 1/5~1/31 [下期] ②7/1~7/31	(公財)長岡市芸術文化振興財団 https://www.nagaoka-caf.or.jp/

(3) (一財) 地域創造①

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先	
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等							
地域の文化・芸術活動助成事業	創造プログラム	○	○	×	地域の活性化に寄与する長期的展望を有し、突発的・継続的に事業を実施するうえでほかの地域の参考となるような公演・展覧会事業	地方公共団体、特定公益法人等	1/2以内（上限1,000万円）	県（文化課）を經由	8～9月	(一財) 地域創造 https://www.jafra.or.jp/
	連携プログラム	○	○	×	○3以上の地方公共団体等が連携し、「地域交流プログラム」を伴う事業 ○「連携プログラム」実施準備のため、前年度に行う企画調査・連絡調整等の取組	地方公共団体、特定公益法人等	2/3以内（上限500万円）			
	研修プログラム	○	○	×	地方公共団体等が自ら主体的に企画・自資する実践的な人材育成事業	地方公共団体、特定公益法人等	2/3以内（200万円/年）			
	公立文化施設活性化計画プログラム	○	○	×	地域において果たすべき公立文化施設の役割と、それを実現するための方策を掲載した計画を策定する事業	地方公共団体、特定公益法人等	2/3以内（200万円/年）			
地域伝統芸能等保存事業	映像記録保存事業	○	×	×	各地域の失われつつあり、かつ、記録に残されていない地域固有の伝統芸能等を記録・保存する事業	地方公共団体	2/3以内（200万円/年）			
	保存・継承活動支援事業	○	×	×	市区町村が実施する、地域固有の伝統芸能の保存・継承のために活動している団体等への支援事業	地方公共団体	1/2以内（30万円/年）			

(3) (一財) 地域創造②

研修交流事業		○	○	×	地域の文化・芸術環境づくりに取り組む職員等を対象とした研修交流事業	地方公共団体、公立施設職員等	研修費用を地域創造が負担	財団へ直接申請	研修によって異なる	(一財) 地域創造 https://www.jafra.or.jp/
公共ホール等活性化支援事業	公共ホール音楽活性化支援事業	○	○	×	クラシック音楽または邦楽と身近にふれあう「ホールコンサート」と、「地域交流プログラム」を継続して行う市町村に対する財政的な支援	市町村（政令指定都市を除く）、公益財団法人等	1回目 2/3以内 2回目 1/2以内 (上限100万円)		7～9月	
	公共ホール現代ダンス活性化支援事業	○	○	×	9日間の日程の範囲内で行う次の事業 ○公演 ○地域交流プログラム	地方公共団体、公益財団法人等	1/2以内			
	公共ホール邦楽活性化事業	○	○	×	市町村等との共催により、公共ホールを拠点とした邦楽のホールプログラム及び地域交流プログラム等を実施する。	地方公共団体、公益財団法人等	演奏家派遣経費、地域交流プログラム負担金(上限10万円)を地域創造が負担			
公立美術館活性化事業	市町村立美術館活性化事業	○	×	×	○準備年度事業への支援 ・準備年度事業への助成 ・アドバイザーの派遣 ○開催年度事業への助成	地方公共団体、指定管理者	[準備年度] 上限100万円 [開催年度] 2/3以内 (上限1,200万円)	7～11月		
	公立美術館共同展開催助成事業	○	×	×	3館以上の公立美術館が自主的な企画・制作により開催する、公立美術館の所蔵品等を活用した協働巡回展について ①準備年度及び開催年度に係る経費に対して助成 ②作品借用及び展示関連に係る経費 ③協働巡回展カタログの作成に係る経費に対して助成	地方公共団体、指定管理者	① [準備年度] 2/3以内 (上限150万円) [開催年度] 2/3以内 (上限2,000万円) ②2/3以内 (上限500万円) ③2/3以内 (上限300万円)			
	公立美術館共同巡回展企画支援事業	○	×	×	2館以上の公立美術館の自主的な企画制作により開催される協働巡回展の企画検討を支援する	地方公共団体、指定管理者等	上限100万円			
	公立美術館共同地域交流プログラム助成事業	○	×	×	2館以上の美術館が共同で企画・実施する所蔵作品等を活用した展示に関連した地域交流プログラムに支援	地方公共団体	上限100万円			

(4) 独立行政法人 日本芸術文化振興会

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
舞台芸術・美術等の創造普及活動	×	○	○	○現代舞台芸術の公演活動 ○伝統芸能・大衆芸能の公演活動	法人格を有する団体等	区分による	団体へ直接申請	11月	独立行政法人 日本芸術文化振興会 https://www.ntj.jac.go.jp/
国内映画祭等の活動	×	○	×	○地域の振興に寄与することが期待される優れた映画祭 ○特色ある日本映画の上映活動	法人格を有する団体等				
地域の文化振興等の活動	○	○	○	○助成の対象となる者が自ら主催して行う公演活動で、地域の住民が主体的に鑑賞、参加できる活動 ○美術館等の地域の文化施設の展示活動 ○住民が主体的に参加するアマチュア・青少年等の文化団体による芸術文化の創造・普及活動 ○歴史的集落等の保存・活用に直接資する普及啓発活動 ○対象となる民俗文化財について行う公開活動等 ○伝統工芸技術または文化財保存技術の保存伝承活動等	地方公共団体、法人格を有する団体等				
舞台芸術等総合支援事業	×	○	○	○公演創造活動 ○国際芸術交流 ○芸術家等人材育成 ○全国キャラバン	一定の要件を満たす、法人格を有する芸術団体				
日本映画制作支援事業	×	○	○	劇映画、記録映画、アニメーション映画のいずれかに該当し、要件をすべて満たす「日本映画」の企画から完成までの制作活動	法人格を有する団体等				

①11月
②5月

(5) (一財) 自治総合センター

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先	
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等							
コミュニティ助成事業	地域の芸術環境づくり助成事業	○	×	×	自ら企画・制作する文化・芸術事業のうち、「地域交流プログラム」を伴うソフト事業	地方公共団体	上限500万円	県（文化課）を經由	8～9月	(一財) 自治総合センター https://www.jichi-sogo.jp/
宝くじ文化公演事業	宝くじ文化公演	○	×	×	演奏会、演劇、リサイタル、落語・漫才・奇術等、文化講演会	地方公共団体 (2市町村1組で実施)	実施に要する経費を負担			
	宝くじふるさとワクワク劇場	○	×	×	演芸、舞台	地方公共団体				
	宝くじまちの音楽会	○	×	×	コンサート					
宝くじおしゃべり音楽館	○	×	×	オーケストラ等						

(6) (公財) 三井住友海上文化財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
地域住民のためのコンサート	○	×	×	財団の手配する演奏家による出張コンサート	地方公共団体	出演料等を財団が負担	県（文化課）を經由	8～9月	(公財) 三井住友海上文化財団 https://www.ms-ins-bunkazaidan.or.jp/
文化の国際交流活動に対する助成	×	×	○	音楽・郷土芸能の分野で、結意義な国際交流活動を行うアマチュア団体に対し助成金を贈呈する。	アマチュア文化団体	50万円		10～11月	

(7) (公財) 明治安田クオリティオブライフ文化財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
海外音楽研修生費用助成	×	×	○	若手音楽家の海外、特に欧米への留学費用を助成	声楽、器楽を専攻し海外留学を希望する若手音楽家	年額200万円	財団へ直接提出 ※2人からの推薦が必要	1～4月	(公財) 明治安田生命クオリティオブライフ文化財団 https://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp/
地域の伝統文化分野への助成	×	×	○	歴史的・文化的に価値ある地域の民俗芸能、民俗技術継承のための諸活動への支援	民俗芸能並びに民俗技術の継承、後継者育成のために努力をしている団体または個人	民俗芸能：上限70万円 民俗技術：上限40万円	県（文化課）に提出 ※市町村教育委員会等からの推薦が必要	10～1月	

(8) (一財) 沖永文化振興財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
地域文化活動事業助成	×	×	○	○自ら主催、共催またはほかの団体を招聘して実施する伝統民俗芸能公演または公開事業 ○伝統民俗芸能の保存伝習事業	芸術文化団体	財団が決定	県（文化課）を經由	12～3月	(一財) 沖永文化振興財団 http://o-bunka.t-zaidan.jp/

(9) (公財) 朝日新聞文化財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
芸術活動への助成	×	○	○	音楽分野、芸術分野においてプロあるいはプロを目指す芸術家が出演者、出展者として行う事業	公益法人や非営利団体、個人等	5万円～100万円	財団へ直接申請	7～10月	(公財) 朝日新聞文化財団 https://www.asahizaidan.or.jp/index.html
文化財保護への助成	○	○	○	○美術・工芸品等の文化財 ○史跡・考古資料等の歴史遺産の保存・修復・公開活用 ○これからの環境保全等に係る事業や活動	非営利法人や地方公共団体等	数10万円～数100万円		5～7月	

(10) (公財) アフィニス文化財団

事業名		支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
		市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
アフィニス オーケストラ 助成	アフィニス エンブレム	×	○	○	音楽文化の担い手としてのプロ・オーケストラが主催する、我が国並びに各楽団が活動の重点を置いている地域にとって意義がある企画	国内のプロ・オーケストラ	上限500万円	財団へ直接申請	11月 ※応募締切	(公財) アフィニス文化財団 https://www.affinis.or.jp/index.html
	アフィニス エチケット	×	○	○	楽団としての成長、発展を目指して企画された意欲的な公演		50万円			
海外研修助成		×	○	○	○楽団員の海外研修（6か月または1年）に対する助成 ○所属楽団員に対する奨励金		研修員本人： 300万円（1年） 150万円（6か月） 所属楽団： 50万円（1年） 25万円（6か月）		8月※応募締切	

(11) (公財) かけはし芸術文化振興財団

事業名		支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
		市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
音楽活動・国際交流・研究等への助成募集		○	○	○	○国内における電子技術を応用したコンサート ○電子技術や電子機器を活用した音楽の普及及び振興を目的とした講演会、シンポジウム、セミナー等 ○電子技術を活用した音楽表現法、音楽教育方法に関する調査・研究 ○電子技術を活用した国内演奏家の海外公演、海外演奏家の招へい等	助成対象となる活動を行う団体及び個人	10万円～200万円	財団へ直接申請 ※第三者の推薦状が必要	1月※応募締切	(公財) かけはし芸術文化振興財団 https://www.kakehashi-foundation.jp/
奨学生募集		×	×	○	○音楽系の学校における電子楽器関連の学科・コースに在籍または入学予定者 ○電子技術を活用した音楽系の研究をしている学生 ○電子楽器を本格的に勉強している学生	音楽的能力が高く、奨学金給付にふさわしい成績を有している者	月10万円以内	財団へ直接申請 ※在籍する学校の推薦状が必要		

(12) (公財) 鹿島美術財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
美術に関する調査研究助成	所属の如何を問わず個人			○絵画等に関する調査研究 ○美術史に関する調査研究 ○美術館学（保存、修復、維持等）に関する調査研究	美術史、芸術学もしくは、それに相当する専門領域の大学院博士後期課程在籍者以上の学歴及び業績を有するか、それに相当する研究歴及び業績を有するもの	上限150万円	財団へ直接申請 ※推薦が必要	6～7月	(公財) 鹿島美術財団 https://www.kajima-fa.or.jp/
美術に関する出版援助				美術の振興に寄与する著作の出版		出版援助： 平均110万円～150万円 出版援助インターメディアエイト： 300万円+400万円 (審査あり)		5月※応募締切	
美術に関する国際交流援助				○外国人研究者招致 ○海外派遣 ○国際会議出席 ○国際会議開催		平均70万円～110万円		随時	

(13) (公財) 住友財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
文化財維持・修復事業助成	×	×	○	芸術的、学術的に価値のある、公正に継承すべき美術工芸品の維持・修復事業	文化財所有者	総額 7,000万円（助成件数の目途 40件）	財団へ直接申請	10～11月	(公財) 住友財団 http://www.sumitomo.or.jp/

(14) (公財) セゾン文化財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
セゾン・フェロー	×	×	○	セゾン・フェローが直接かかわる舞台芸術の活動	次代を担うことが期待される40歳以下の芸術家（セゾン・フェローⅠ）、一定の評価を得ており、国際的な活躍と社会的影響力が期待される45歳以下の芸術家（セゾン・フェローⅡ）	Ⅰ：100万円/年（2年継続） Ⅱ：250万円～300万円（3年継続）	財団へ直接申請	8～9月	(公財) セゾン文化財団 https://www.saison.or.jp/
サバティカル（休暇・充電）	×	×	○	一定の評価を得ている芸術家がサバティカル期間を設け海外の文化や様々な芸術に触れてもらうことを目的とする	10年以上の実績を有し、1か月以上の海外渡航を希望する個人	上限100万円			
創造環境イノベーション	○	○	○	現代演劇・舞踏会が現在抱えている課題を明らかにし、その創造的解決を目指す事業に対する助成プログラム	企画の主体となる個人/団体	Ⅰ：100万円～200万円			
国際プロジェクト支援	○	○	○	準備段階から成果発表等、プロジェクトに関わるすべての段階を対象として、現代演劇・舞踏の国際化を目的とする	国際交流事業の実績を持つ個人または団体	80万円～150万円			
次世代の芸術創造を活性化する研究助成	○	○	○	次世代の芸術創造を活性化する提案や政策提言を目的にした調査研究活動	個人やグループ、芸術団体や文化機関、中間支援団体等	個人：上限50万円/1件 団体：上限100万円/1件			
海外リサーチ活動支援	×	×	○	現代演劇・舞踏界での活躍が期待される芸術家、制作者、舞台技術者等の国際的な活動を支援する	個人やグループ、芸術団体				

(15) (公財) 全国税理士共栄会文化財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
地域文化の活動に対する助成	○	○	○	○芸術活動分野 ○伝統芸能分野 ○伝統工芸技術分野 ○食文化分野	個人または団体	1件につき原則50万円	財団へ直接申請 ※推薦が必要	6～10月	(公財) 全国税理士共栄会 文化財団 http://www.zenzeikyo.com/cata.html

(16) (公財) 日本室内楽振興財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
室内楽に対する助成	○	○	○	○各種室内楽の演奏活動 ○室内楽に関する調査研究、教育普及活動 ○芸術的水準が高く室内楽の振興、啓蒙普及的意義のある活動 ○その他	演奏者、事業者	事業経費の1/3以内 (10万円～100万円)	財団へ直接申請	9～10月	(公財) 日本室内楽振興財団 https://jcmf.or.jp/

(17) 日本万国博覧会記念基金

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
国際相互理解の促進に資する活動	×	○	○	○国際文化交流、国際親善に寄与する活動 ○教育・学術に関する国際的な活動	国及び地方公共団体を除く公益的な事業を実施する団体	[国際交流・国際協力に寄与する活動、教育に関する活動] 100万円以上500万円以下 [学術に関する国際的な活動] 50万円以上500万円以下	財団へ直接申請	9月	(公財) 関西・大阪21世紀協会 https://www.osaka21.or.jp/jecfund/

(18) (公財) 野村財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
芸術文化の助成	○	○	○	○対象分野：美術・音楽 ・若手芸術家の育成を目的とする活動 ・芸術文化の国際交流を目的とする活動	助成対象となる活動を実施する個人または団体	企画の規模、内容等を勘案して個々に額を決定	財団へ直接申請	10月	(公財) 野村財団 https://www.nomurafoundation.or.jp/

(19) (公財) ポーラ伝統文化振興財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
助成事業	○	○	○	日本の無形の伝統文化の保存・振興をはかるため、伝統工芸技術、伝統芸能、民俗芸能・行事の各分野で保存・伝承・振興活動および調査・研究活動において、有効な成果が期待できる事業	個人、団体	30万円～200万円	財団へ直接申請	2～3月	(公財) ポーラ伝統文化振興財団 https://www.polaculture.or.jp/

(20) (公財) 三菱UFJ信託地域文化財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、文化施設	公益法人等	文化団体等						
音楽部門	×	×	○	地域で継続的に活動しているアマチュアの音楽団体の公演	国内のアマチュア団体	20万円～70万円（近年の実績）	財団へ直接申請	8～11月	(公財) 三菱UFJ信託地域文化財団 https://www.mut-tiikibunkazaidan.or.jp
演劇部門	×	×	○	地域で継続的に活動しているアマチュアの演劇団体の公演					
伝統芸能部門	×	×	○	各地の伝統芸能の伝承と保存、後継者の育成を図るための公演					
美術部門	○	○	○	地域の人々に優れた美術品の鑑賞の機会を提供する美術活動等	国内の団体				

(21) (一財) ヤマハ音楽振興会

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
音楽奨学支援	×	×	○	優れた音楽能力を有し、将来音楽界の第一線で活躍が期待できる学生への支援	13歳以上25歳以下の音楽学習者	月額20万円 (返済不要)	財団へ直接申請	11～12月	(一財) ヤマハ音楽振興会 https://www.yamaha-mf.or.jp/

(22) (公財) ローム ミュージックファンデーション

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
音楽活動への助成	○	○	○	○音楽に関する講演 ○音楽に関する研究	音楽文化に理解と関心を持ち、音楽文化の普及と発展に貢献を希望する個人または団体	上限250万円	財団へ直接申請	7月 ※応募締切	(公財) ローム ミュージックファンデーション https://micro.rohm.com/jp/rmf/
奨学生の募集	×	×	○	音楽を専攻する学生に対する奨学金の給付	国内外の教育機関で音楽を学ぶ者	月額30万円 (返済不要)		9月※応募締切	

(23) (公財) 花王 芸術・科学財団

事業名	支援の対象となるもの			事業内容または対象となる事業	実施主体	助成額	手続き	募集時期等	問い合わせ先
	市町村、 文化施設	公益法人 等	文化団体 等						
美術展覧会助成	○	○	○	日本の美術館・博物館もしくは、団体が企画・開催する絵画・版画・彫刻等の展覧会で、高度な技術水準を有し、純粋な芸術活動によって採算の取れにくい活動	文化施設、団体等	上限100万円	財団へ直接申請	10～11月	(公財) 花王 芸術・科学財団 https://www.kao-foundation.or.jp/
メディアアートの展覧会への助成	○	○	○	デジタル技術を表現の核にすえた作品の展覧会で、採算の取れにくい活動					
音楽公演への助成	×	×	○	○オーケストラ・オペラ・室内楽等の日本のプロの音楽団体が主催する創造的な音楽公演 ○文化芸術の普及および育成	プロの音楽団体				